

LSTW型取扱い、説明書

海苔長さの違いによる設定変更について

2020年5月22日作成

- 選別スイッチをONし、タッチパネルのメイン画面を立ち上げます。(写真左)
- 写真左の赤枠内を2~3秒タッチしていると、メンテナンスメニュー画面へ移行します。(写真右)
- 写真右の赤枠(四角)をタッチすると、次ページの画面が表示されます。

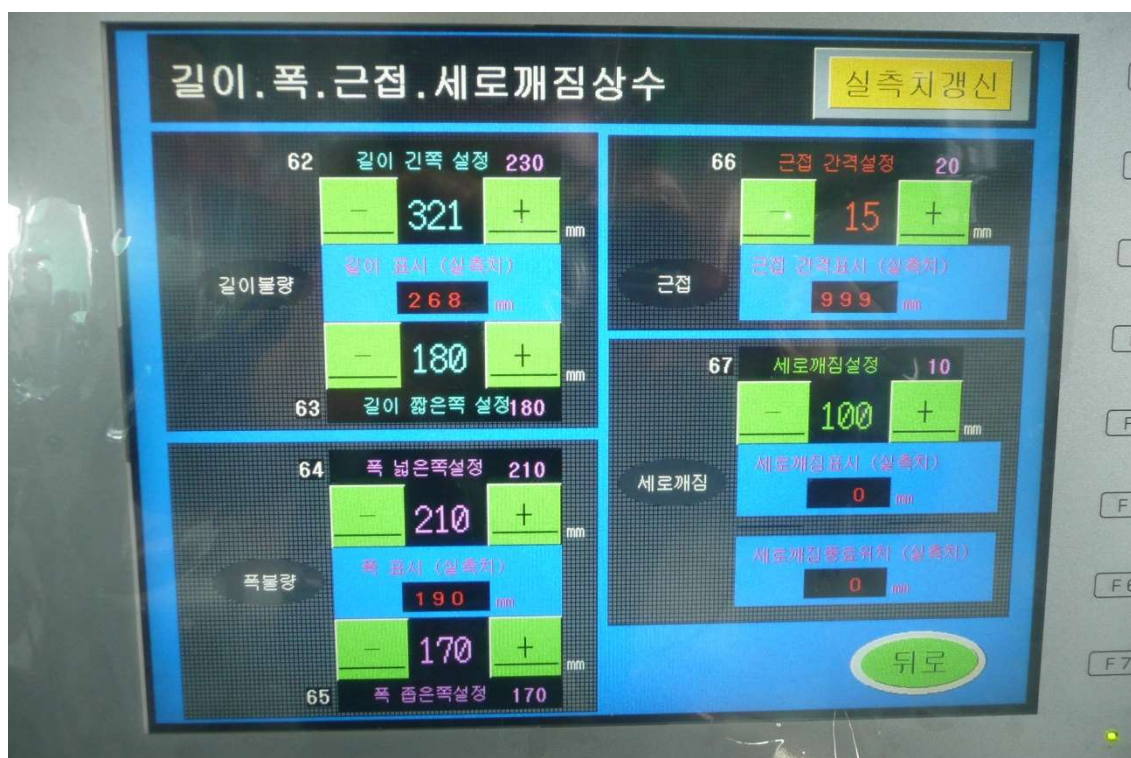


・長さ・幅・接近・縦割れ定数画面(下記写真)

- * 海苔長さ-210mmの場合
写真62:長さ上限値**230** 写真63:長さ下限値**180**
 - * 海苔長さ-280mmの場合
写真62:長さ上限値**320** 写真63:長さ下限値**240**
- 以上の設定へ変更を行ってください。
- * リターンキー(画面右下)をタッチして、メイン画面へ戻り海苔生産を開始してください。

この設定変更を行っていない場合は、長さ不良ランプが点灯し、
全て不良排出されます。

また逆に、全て長さ不良ランプが点灯し不良排出される場合は、写真62と
63の設定値を確認してください。



どうしても搬送スピードの変更が必要な場合

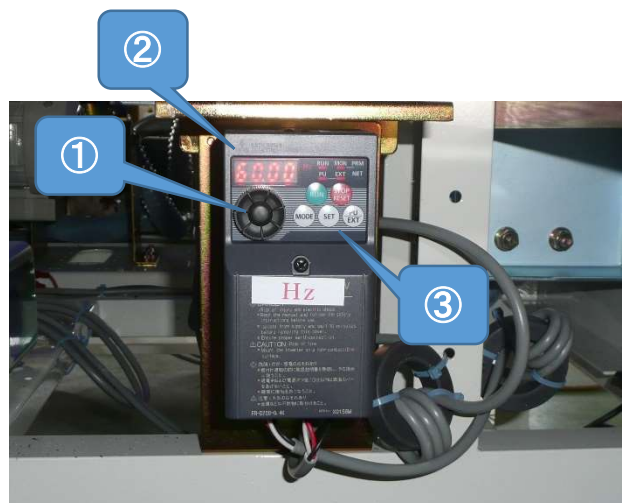
- ・ インバータによる、搬送スピード変更について
- * 機械全体写真の青丸部分に、搬送モーター(2台)のインバーターを設置しています。(写真右)
- * 工場出荷時は、60Hzとなっています。
- * インバーターの①を回転すると、②の表示(数値)が変化します。
- * 増加⇒速い 減少⇒遅い になり、③のSETボタンを長押しすると、“F”と“数値”が交互に表示される(フリッカー)と、変更完了し速度が変化しています。
- * ①を回転させても、最大値63Hz(上限値設定)まで変更が可能です。(搬送スピード速い)
- * 63Hzより大きくすると、選別不能となります。

その他の調整は、次ページで説明します。

(機械全体写真)



(インバーター写真)



* 下記写真の幅-195mm 長さ-215mmの調整用白紙を製作して、速度・距離設定画面で確認します。

